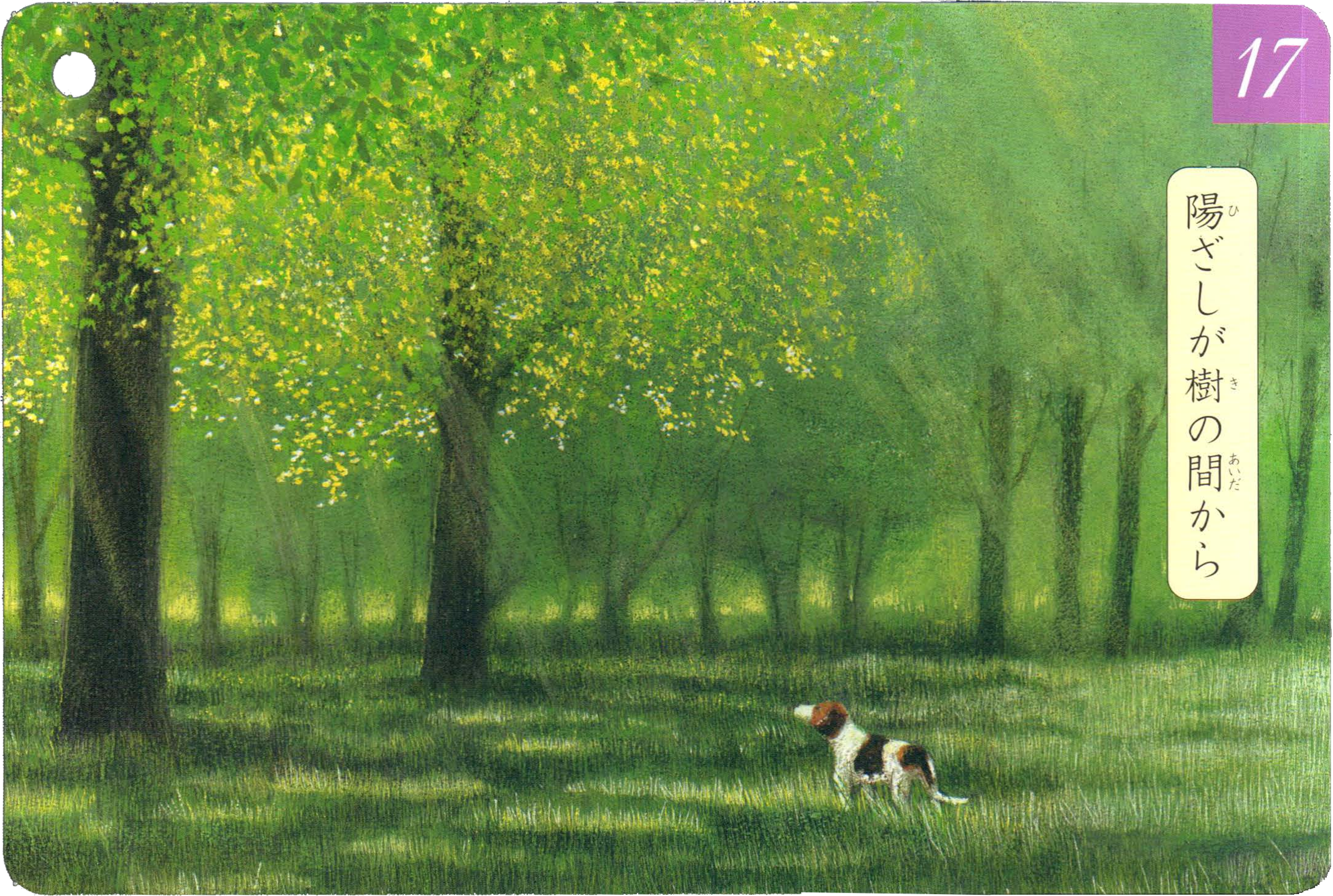


陽ひざしあが樹きの間あいだから



「道」みち

杉山平一すぎやまへいいち

陽ひざしが樹きの間あいだから

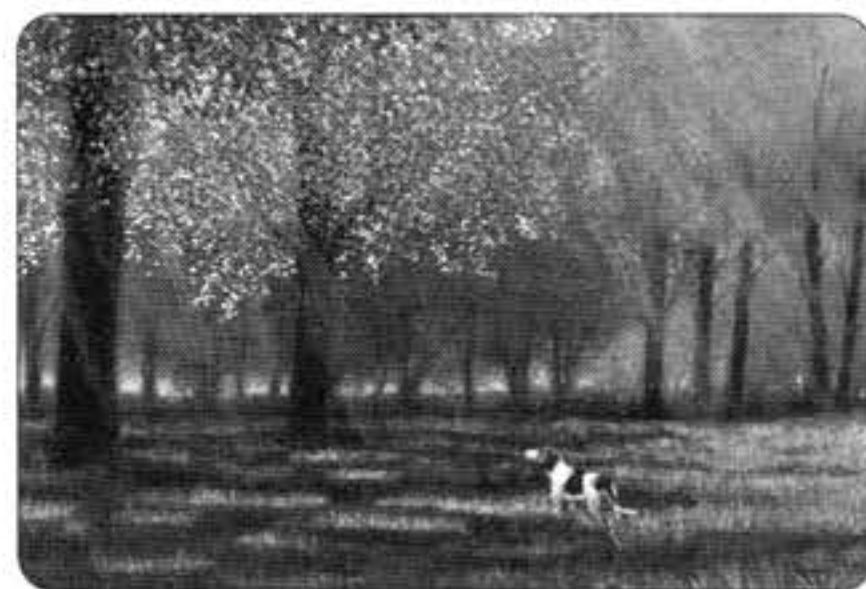
ちらちら

落葉おちばのように

おちていたあたり

夜よる

水みずたまりに星ほしがおちていた



画・村上征夫